

經 濟 学 研 究 科

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	修士課程
経済学	経済学	6名	10名

※学内選考を行う専攻においては、その募集人員（若干名）を含む。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※	試験日	合格発表日	手続締切日
A 日程	博士・修士	経済学	一般 (長期履修を含む)	8月17日(木)	9月2日(土)	9月8日(金)	9月22日(金)
			外国人留学生	8月24日(木) (必着)			
			社会人 (長期履修を含む)				
B 日程			募集なし				
C 日程	博士・修士	経済学	一般 (長期履修を含む)	1月18日(木)	2月10日(土)	2月16日(金)	2月23日(金)
			外国人留学生	1月27日(土) (必着)			
			社会人 (長期履修を含む)				

※外国人留学生が日本国外から願書を郵送する場合は、表中出願締切日の2週間前までに必着のこと。

◆学内選考について

募集の有無および詳細は経済学研究科事務室にお問い合わせください。

3. 出願資格

博士後期課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出願資格	<p>(1) 修士の学位を有する者。(2018年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む)</p> <p>(2) 外国において修士の学位またはこれに相当する学位を得た者。</p> <p>(3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。</p> <p>(4) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達した者。</p> <p>※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項246ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。</p>
	外国人留学生 出願資格	<p>一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。</p> <p>①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。</p> <p>②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。</p> <p>※一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項246ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。</p>
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出願資格	<p>一般入学試験の博士後期課程出願資格(1)から(4)のいずれかに該当し、2018年4月1日時点で大学卒業後5年以上経過した者。</p>
修士課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出願資格	<p>(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2018年3月卒業見込みの者。</p> <p>(2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。</p> <p>(3) 学校教育法第104条第4項第1号により学士の学位を授与された者および学位授与機構の認定を受けている短期大学または高等専門学校専攻科を2018年3月修了見込みの者で学位取得見込みの者。(該当する者は出願前に研究科へ申し出ること)</p> <p>(4) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者。</p> <p>※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項246ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。</p>
	外国人留学生 出願資格	<p>一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。</p> <p>①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。</p> <p>②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。</p> <p>※外国における3年制大学卒業(見込み)の者等、一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項246ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。</p>
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出願資格	<p>一般入学試験の修士課程出願資格(1)から(4)のいずれかに該当し、2018年4月1日時点で大学卒業後3年以上経過した者。</p>

〈長期履修制度について〉

- ①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。
- 博士後期課程 = 4年コース、5年コース、6年コース
 - 修士課程 = 3年コース、4年コース
- ②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。
- ③在留資格が留学の者は出願が認められません。

4. 出願書類および入学検定料

以下を一括して提出すること。書類不備の場合は受け付けません。

1 博士後期課程

出願書類

一 般	一 般 （ 長 期 履 修）	外 国 人 留 学 生	社 会 人	社 会 人 （ 長 期 履 修）	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※133ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※129ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式 S 外国人留学生は様式 C を使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書（コピー可）
●	●	●	●	●	④ 修士課程修了証明書または修了見込証明書（コピー可）、外国の大学の場合は卒業証書のコピーでもよい。 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は④に代わる証明書（和文または英文）を提出。 ※出願資格(3)にて出願する者は、在職証明書も提出してください。
●	●	●	●	●	⑤ 健康診断書（本学所定用紙：様式 A 外国人留学生は様式 B を使用のこと） ※日本の大学に在籍している者は、在籍大学の健康診断書に代えることができる。 （発行日から3ヶ月以内のもの）
●	●	●	●	●	⑥ 写真1枚（縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付） ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦4cm×横3cm）が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑦ その他の必要書類 ・研究計画書（本学所定用紙：様式 M） ・修士論文またはこれに代わる研究論文およびその要旨 ・修士課程修了者で修了後1年以上経過している者は、修士論文に追加するその後の研究業績を併せて提出のこと。 ・出願資格第3項に該当する者は、修士論文に代わる研究論文（公表したもの）
		●			⑧ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑨ 保証書（本学所定用紙：様式 E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑩ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式 F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑪ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑫ 社会人試験受験者が必要とするその他の書類 ・研究計画書 様式 M に加え、A4：5,000字～6,000字（自由形式・パソコン可）を提出すること。
	●			●	⑬ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式 U）
●	●	●	●	●	⑭ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか1つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、129ページをご覧ください。

2 修士課程

出願書類

一 般	一般 (長期履修)	外国人 留学生	社 会 人	社 会 人 (長期履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票 (本学所定用紙) ※133ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※129ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。
●	●	●	●	●	② 履歴書 (本学所定用紙: 様式 S 外国人留学生は様式 C を使用のこと)
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書 (コピー可)
●	●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書 (コピー可)、外国の大学の場合は卒業証書のコピーでもよい。 ※出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書 (和文または英文) を提出。 ※短期大学または高等専門学校専攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。
●	●	●	●	●	⑤ 健康診断書 (本学所定用紙: 様式 A 外国人留学生は様式 B を使用のこと) ※日本の大学に在籍している者は、在籍大学の健康診断書に代えることができる。 (発行日から3ヶ月以内のもの)
●	●	●	●	●	⑥ 写真1枚 (縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付) ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真 (縦4cm×横3cm) が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑦ 研究計画書 (本学所定用紙: 様式 L)
●	●		●	●	⑧ 学歴書 (形式自由)
		●			⑨ 旅券と在留カード (両面) の写し (旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ) ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑩ 保証書 (本学所定用紙: 様式 E 保証人に証明してもらうこと)
		●			⑪ 外国人留学生試験受験資格証 (本学所定用紙: 様式 F 日本に在留資格を有する者は不要)
		●			⑫ 受験票・判定通知発送先住所登録票 (本学所定用紙: 様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ)
			●	●	⑬ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・研究計画書 様式 L に加え、A4:5,000字~6,000字 (自由形式・パソコン可) を提出すること。
	●			●	⑭ 長期履修制度申請書 (本学所定用紙: 様式 U)
●	●	●	●	●	⑮ 立正大学在籍歴を証明する資料 (過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学院』に在籍歴のある者のみ) 『立正大学もしくは立正大学院』いずれかの・卒業 (見込) 証明書・修了 (見込) 証明書・退学証明書のいずれか1つ (④で提出した者を除く) ※『立正大学もしくは立正大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円 (消費税は非課税)

払い込み方法は、129ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

博士後期課程

1 博士後期課程 一般（長期履修を含む）・外国人留学生・社会人（長期履修を含む） 入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限
	10:00～
経 済 学	面接 (提出された論文に基づく)

修士課程

※過去の問題は、立正大学 HP (<http://www.ris.ac.jp>) の入試情報>入学試験過去問題から取得できます。

1 修士課程 一般（長期履修を含む）・外国人留学生・社会人（長期履修を含む） 入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限
	10:00～11:30	12:00～
経 済 学	小論文	面接

